

## 学修状況を表す客観的な指標

学校法人 後藤学園 藤華医療事務専門学校

学生の学修を支援するにおいて、個々の学生の学修状況を客観的に表す指標は重要であり、本校ではその客観的指標としてGPA（Grade Point Average）を採用する。この指標を学生や保護者と共有することにより、個々の学生の学習支援に活用することとする。

### 1. GPAの計算方法

- (1) 科目の成績評価に応じて4段階の数値を設定する。受講を途中でやめた科目や不合格となった科目は0点とする。

可否区分	評価	成績	グレードポイント
合格	優	80点以上	5.0
	良	60点以上79点以下	3.0
	可	50点以上59点以下	1.0
不合格	不可	49点以下	0.0
受講中止	非該当	非該当	0.0

- (2) 各履修科目のグレードポイントに、履修時間数をかけた値を全履修科目分合算し、その値を総履修時間数で除した結果をGPAとして採用する。算出式は以下とする。

$$\frac{\text{「優」履修時間数} \times 5.0 + \text{「良」履修時間数} \times 3.0 + \text{「可」履修時間数} \times 1.0}{\text{学期で履修する総履修時間数（「不可」の科目や受講中止した科目の時間数を含む）}}$$

- (3) GPAの計算結果は、小数点第2位以下を四捨五入する。

### 2. GPAの判定基準と学習支援

- (1) GPAは個々の学生の学修状況を客観的に示す指標として、学生の学習支援に活用する。  
(2) GPAは学期ごとに算出し、試験結果通知に記載する等、学生と共有することを原則とする。  
(3) GPAを次により区分し、学修状況に応じて必要な支援を実施する。

ランク	GPA	区分	支援内容
1	4.2以上		
2	3.8以上4.1以下		
3	3.4以上3.7以下		
4	3.0以上3.3以下		
5	2.6以上2.9以下		
6	2.2以上2.5以下	注意	本人との面談を実施する
7	1.8以上2.1以下	激励	保護者との面談を実施する
8	1.7以下	警告	緊急に保護者との面談を実施する